



観光日記生成 / 印刷システム 「KaDiary/カダイアリー」の開発

創造工学部 創造工学科 情報コース 教授 八重樫 理人

研究シーズの概要

「観光立国推進基本法」では、観光旅行者の利便の増進として、情報通信技術を活用した観光情報の提供等に必要な施策を講ずる必要性が言及されています。観光における観光情報は、準備段階で必要な「事前情報」、目的地に必要な「現地情報」、観光が終わった後に取り扱う「事後情報」の3つの情報に分類されます。これまで観光情報を用いた観光支援に関する取り組みは、「事前情報」や「現地情報」の提供が中心でしたが、近年では、「事後情報」が注目されています。

我々は、観光日記生成 / 印刷システム「KaDiary/カダイアリー」を開発しました。カダイアリーは観光者が観光中に撮影した写真から電子媒体の観光日記（図1、図2）を生成し、プリンタを用いて印刷するシステムです。カダイアリーを用いることで、観光者の「事後情報」の生成を支援できます。また、生成した観光日記を他の観光者へ公開することで、他の観光者の「事前情報」として活用することができます。さらに、生成された観光日記を用いることで観光者の観光行動分析が可能となります。

香川県小豆島においてカダイアリーの実証実験をおこなった結果、観光日記は合計で71冊印刷され、492枚の写真がアップロードされました。生成された観光日記を分析した結果、観光者が注目している観光ホットスポット、観光者の観光ルート（図3）など、様々な情報を取得することができました。情報システム開発を通じて、地域振興や観光振興に貢献していきたいと考えております。



図1 生成された観光日記

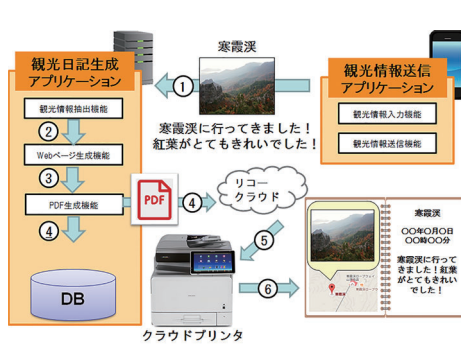


図2 システム概要



図3 抽出された観光ルート

【利用が見込まれる分野】 行動分析、IoT、地域活性化

研究者プロフィール

八重樫 理人 / ヤエガシ リヒト



メールアドレス yaegashi.rihito@kagawa-u.ac.jp
所属学部等 創造工学部 創造工学科 情報コース
職位 教授
学位 博士（工学）
研究キーワード ソフトウェア工学、教育支援システム、観光支援システム

問い合わせ番号：EN-17-002

本研究に関するお問い合わせは、香川大学産学連携・知的財産センターまで
直通電話番号：087-832-1672 メールアドレス：ccip-c@kagawa-u.ac.jp